

都 議 会 議 長 様

都立病院を直営で充実させ、 地方独立行政法人化をやめてください

都立病院は、創立以来都民のいのちを守る砦として役割を果たしてきました。

特に民間病院では不採算で行えない医療＝「行政的医療(災害・感染症・精神科救急・小児特殊医療・難病・島しょ医療など)」という特別の医療や都民のいのちを守る医療をおこない、東京都もそれに必要な予算を支出し、地域医療を守ってきました。

ところが、東京都は、都立病院を直営ではなく、地方独立行政法人など東京都から切り離す検討を始めています。

地方独立行政法人になれば、経済性が優先され、独立採算が求められ、患者負担が増えることになります。

既に地方独立行政法人化された東京都健康長寿医療センターでは、全病床の1/4が有料個室になり使用する場合には入院時に10万円の保証金が徴収されます。これでは安心して治療を受けることはできません。

独立採算制になると東京都からのくり入れ金に頼らない経営が求められ、医師や看護師などは公務員でなくなり、安心して働き続けられる条件が奪われかねません。

少子高齢化社会を迎える今こそ、お金の心配なく都民が、いつでもだれでも、安心して医療が受けられるよう、以下の要請をおこないます。

- 請願事項
1. 東京都が責任を持って都立病院を運営し、地方独立行政法人化をやめてください。
 2. 都立病院を充実し、患者負担を減らせる都予算を投入してください。

(「同上」と「//」と記入すると無効になります)

氏 名	住 所

呼びかけ団体 都立病院の充実を求める連絡会

連絡先・署名送り先 〒 170-0005 東京都豊島区南大塚 2-33-10 東京労働会館 5階

Eメール : thei41822@blue.ocn.ne.jp

取扱団体